

クローズアップ 市民活動



パソコンで社会に貢献する「かまくらシニアネットワーク交流会」を紹介します。

高齢者のパソコンライフをサポートする「シニア情報生活アドバイザー」。同交流会はその資格取得者が平成17年に設立したサークルで、昨年10周年を迎えました。「パソコンの伝道師」を目指し、パソコン操作やインターネットなどのスキルを生かして、社会貢献でき

るよう活動を続けています。主な活動として、特にシニアを対象としたパソコン教室の講師、ホームページ作成のサポートなどを行っています。



デイサービス施設でのパソコンサポート

最近では、鎌倉市などのデイサービス施設で、インターネットを利用した高齢者の認知機能の維持・回復や生活意欲の向上などを図る「インターネット・グループ

プワーク」という新しい取り組みへのサポートをしています。

この試みは「回想法」と呼ばれ、インターネットの映像（旅行・花・歌・料理・スポーツ・過去の出来事など）から記憶を呼び起こし広げていく手法です。特に「屋内旅行」の場面では「生まれ故郷の懐かしい風景が見られた」と喜ばれ、記憶から新たな話題が広がるなど「回想法」効果を実感しながらサポートしています。本会を、パソコンのスキルを高齢化社会の中で生かせる新たな活動の場と位置付け、社会貢献の一助になればと思っています。

【問い合わせ】NPOセンター
鎌倉 ☎60局4555